

くるだより

〒791-3161 愛媛県伊予郡松前町大字神崎 586 番地 電話 089-984-1201(代表) 医療法人光佑会 くるだ病院

医療・福祉関係機関及びご家族の皆様へ

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は、医療法人光佑会くるだ病院、老人保健施設菜の花、介護老人福祉施設こより共々、大変お世話になりました。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、これまで以上に私たち医療職が患者様・家族様のために何ができるかということたくさん考えた年だったように思います。自身の生活もそうですが、患者様・家族様にとってもめまぐるしく環境が変わり、それに適応していただかざるをえない状況でした。今年は徐々に平穏を取り戻せるよう祈るばかりです。

それでは、本年も『くるだより』を楽しんでいただけるよう企画広報委員一同努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。



謹んで初春のお慶びを申し上げます

世界中が未曾有な事態に陥ってしまった2020年が明け、全く正月気分とは程遠い2021年を迎えました。

年が明けても不安が消えることはなく、これからどうなってしまうのか全く先の見えない状況が続いています。常に息苦しいというか、閉塞感に包まれたこの状況に本当にうんざりしてしまいます。

ワクチンに関してはまだ未知数ですが、何とか光明の一つとなればと願っております。

暗雲漂う2021年ですが、我々医療従事者のやるべきことは変わりません。感染対策を万全に行い、業務に集中したいと思います。

そして最終的には笑顔多き一年になることを祈っています。

本年もどうぞよろしくお願い致します。

令和3年1月

医療法人光佑会 理事長 黒田 典生





新年のご挨拶



謹んで新春のお慶びを申し上げます。

各病院、施設より新年のご挨拶を申し上げます。



医療法人 光佑会



新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこと心より御慶び申し上げますと共に、旧年中のご厚情に深く御礼申し上げます。

昨年は、ほぼ一年を通して新型コロナウイルス感染のニュースに明け暮れました。世界経済は極度に疲弊しており、経済的ダメージは甚大です。

我々医療機関を取り巻く環境は厳しさが倍加していますが、このような時ほど全職員の方々及びご家族の皆様の協力が必要です。当院関係者並びに患者様から一人の感染者も出さないようにルールを守っていただくことが、皆様のご家族、職場の同僚を守ることに繋がりますのでどうかルールの遵守を徹底してください。

この新しい年が、より良き年になるよう心より祈念致しまして、私からの年頭の挨拶とさせていただきます。皆様、今年も宜しくお願い致します。

医療法人光佑会 法人統轄局 局長 若宮 達也



老人保健施設 菜の花



謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

本年も無事新年を迎えることができました事を感謝申し上げます。

ご利用者様ご家族の皆様地域の皆様並びに関係機関の皆様には多大なるご支援をいただき深く御礼申し上げます。

昨年は新型コロナウイルスという未曾有の状況下で皆様には大変ご迷惑をおかけした一年となりました。丑年には先を急がず目の事を着実に進める事が将来の成功につながるという意味があります。

黒田理事長のもと全職員が一丸となりこの苦境を乗り越える事ができるよう一歩ずつ努力して参りますのでどうぞよろしくお願い致します。

老人保健施設 菜の花 施設長 本吉 三保



新年あけましておめでとうございます。

昨年は新型コロナ・七月豪雨などこれまでにない試練の年となりました。また新型コロナウイルスの感染症に対し、医療・介護の現場では大変ご苦勞をおかけしました。皆様のおかげで無事新年を迎える事ができましたことを心より感謝申し上げます。

新しい2021年は、コロナ禍を皆で乗り越えて、明るく笑顔に満ちた年になりますように。どうぞ菜の花をよろしく願ひいたします。

老人保健施設 菜の花 事務長 清水 幹雄

介護老人福祉施設 こより

年頭にあたり謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

旧年中は当施設の事業活動にご支援ご協力賜りましたことを心から御礼申し上げます。

皆様の本年のご多幸とご健勝、ご繁栄を心よりお祈り申し上げます。

さて、旧年中は新型コロナウイルス感染症対策のため、面会制限等、ご家族ご関係者の皆様には、多大なるご負担をおかけいたしました。本年は明るい話題をお届けできるよう、職員一同頑張っております。

(牛の歩みも千里)

本年も皆様のご指導・ご支援・ご協力をお願い致しますと共に、皆様のますますのご健勝とご発展を祈念し、新年の挨拶とさせていただきます。

介護老人福祉施設 こより 施設長 畑中 久隆



訪問看護ステーション 菜の花

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年初めから新型コロナウイルスが発生し、世界中でこれまでに経験したことのない流行となりました。コロナはいまだ収束せず、皆様も感染防止に大変な努力をされていると存じます。世界中が厳しい経済環境の中、自粛生活・3密回避・ソーシャルディスタンスの必要性は、まだしばらく必須であると思われれます。しかし、ワクチンの開発が進むなど、わずかながら明るい兆しもあります。

丑年は芽が出て発展する前触れを意味する干支と言われています。

一日も早く、コロナが収束し、国民一人一人の笑顔と明るい日常が戻る事が出来ますよう、心より願っております。

訪問看護ステーション 菜の花 所長 吉岡 久乃



令和2年11月13日（金）、松前町総合福祉センターで行われた黒田院長による『こころの健康相談』に同行しました。

診察を悩まれている方のご相談や、今回は実際にお家に伺いお話を聞かせていただいた方もいらっしゃいました。

不安なことがある方や、受診を悩まれている方など、お一人で悩まずにまずは気軽にお越しください。

（ 精神保健福祉士 黒川 沙也香 ）



くるだ祭り

令和2年11月5日（木）に『くるだまつり』を開催しました。

今年度は新型コロナウイルスの影響があり、例年と比べても縮小した規模での開催となりましたが、総合レク委員会一同知恵を振り絞り、新たな食事メニューとゲームを考え、提供することができました。



巨大すごろくとポッチャは今年初めてのゲームでしたが、皆さんより「楽しかった」「面白かった」と好評をいただくことができました。今後も様々な影響が考えられますが、出来る限りの工夫と協力で、少しでも入院生活に笑顔を添えられるようなイベントを考えていきたいと思えます。

（ 総合レク委員 看護師 伊藤 里奈 ）



クリスマス会

12月に、各病棟でクリスマス会を行いました。患者様に少しでも季節を感じ、楽しいひとときを過ごしていただけていたら幸いです。

コスモス病棟



たくさんのサンタさんとクリスマスソングを歌った後、カラオケを楽しみました♪



ひまわり病棟



サンタ姿で射的ゲーム！
白熱する風船バレーの横で
全集中！！

さくら病棟



プリンを食べた後、風船バレーを行いました。
白熱した戦いでした(^^)



コスモス病棟

令和2年7月からコスモス病棟は精神科一般病棟から精神科急性期治療病棟になりました。

精神科急性期治療病棟は、精神症状の出現により日常生活や社会生活が困難となった患者様に対して重点的なチーム医療を行い、3ヶ月以内の早期退院・社会復帰を目指す短期治療病棟です。

患者様が安心して療養生活を過ごして頂けるようスタッフ一同、全力でお手伝いさせていただきます。

コスモス病棟 看護師長 内田 貴彦

精神科急性期治療病棟に移行し、半年ほど経過しようとしています。

3ヶ月という決められた期限の中で患者様に安心して治療・療養していただけるように、病棟スタッフそれぞれが専門性を活かし一生懸命取り組んでいます。3ヶ月という短い期間であるゆえに患者様・ご家族様のニーズに応え、入院当初より計画的に退院支援を進めていく必要がありますが、看護者としての関わりとしては今まで通り、より一層患者様に寄り添った看護をしてくことには変わりません。

コスモス病棟は担当看護師制をとっており、担当看護師を中心に患者様・ご家族様との関係構築に努め、個別性を持った看護を行えるように従事しています。

その為、看護師だけの力ではなく入院時より多職種連動して精神症状のアセスメントとともに患者様の入院前の暮らしの理解や今後の生活様式を専門的視点で話し合い看護を展開していく必要があると考えています。徐々にではありますが、安心して治療・療養・退院への段階を踏んでいただけるよう日々精進していきたいと思えます。

(コスモス病棟 看護師 中村 知香)



ZOOM 使用のリモート研修会に参加して

11月9日～13日『アルコール依存症臨床医等研修』看護師コースへ参加しました。主催は神奈川県に近い久里浜医療センターで、北は北海道から南は沖縄まで全国より80名の参加者がいました。リモートでロールプレイやグループディスカッション等もでき、コロナ禍ではありますが他病院の方との情報交換などができたことでとても有意義な研修になりました。

(コスモス病棟 看護主任 渡辺 千奈美)



質問！①趣味・特技・好きなこと ②一言お願いします

♠ はなみ ひろき
花見 光樹
＜看護師＞

- ① 節約料理（一人暮らしをきっかけに簡単なレシピから実践しています。）
- ② 一人前に一人通りの業務をこなせるよう頑張ります。

介護老人福祉施設 こより

こよりでは干し柿づくりを特養・ショートステイで行いました。

手慣れた方も多く、包丁を使って手際よく皮むきをされ、職員と一緒にピーラーで剥き、ペランダに吊るしました。

「そろそろ食べごろかな？」と出来上がりを楽しみにしています。

出来上がりが楽しみですね☆



皆さんお上手です(^^)



老人保健施設 菜の花



2020年「新型コロナウイルス感染症」により利用者様、ご家族様には寂しい想い、ご心配をおかけしています。

2021年「withコロナ・Afterコロナ」新しい生活様式へと言われています。どのように世の中が変わっても、利用者様、ご家族様を一番に思い穩やかに接するように心掛けます。

「疫病退散」アマビエ復活
明るい一年になりますように

老人保健施設 菜の花 看護介護部長 對馬 優子



コロナ禍、菜の花では特設の面会室を準備しご家族様と入所者様の面会をさせていただいています。利用者様の安堵した表情に私たちも嬉しくなります。感染者増加により現在は中止している状況ではありますが、再開時には感染対応に十分配慮しながら行っていきます。

元気そうで
よかった。



会えて
うれしいよ。

ドライブ(車内ではありますが)や生け花
移植したお花の成長を楽しんでいます。



上手ななあ

ご家族様からの
パンジー・ヒオラ
風に揺らいでる



大変な時期ですが、皆が季節を感じながら元気に楽しく
過ごせるよう今年も全員で頑張っていきます。

訪問看護ステーション 菜の花

平成20年1月1日、新体制で訪問看護ステーション菜の花が再出発してから早、14度目のお正月を迎えることができました。これもひとえに皆様方のご支援の賜物と深く感謝しております。

『住み慣れた地域で、最期まで自分らしく暮らしたい』というご利用者様の想いに応えることができますよう、本年も職員一同、業務に精励いたす所存でございます。

どうか変わらぬご指導のほど宜しくお願い申し上げます。

花言葉

ちょっと一息

平和の花 『デイジー』 日本名 『ヒナギク』

花言葉 「平和」 「希望」 「純潔」

♥ 青色のデイジー：『幸福』



あとかき



2021年初の『くろだより』は楽しんでいただけたでしょうか。

今年は丑年。丑年は、子年に蒔いた種が目を出して成長する時期とされており、先を急がず目前のことを着実に進めることが将来の成功に繋がっていくという意味があります。

昨年は毎年開催していた『くろだふれあい秋祭り』の縮小化や、院内・施設内の行事にも中々ご家族の皆様にご参加いただけない状況が続いていました。



今年は、これまで以上に私たちが一つ一つのことを丁寧に、皆様に楽しんでいただけるものをお届けしたいと思います。

ご愛読ありがとうございました。次号もお楽しみに☆

企画広報委員会

【くろだ病院】 ★西本 真由美 ☆客野 莉映子 ☆只 由佳里

☆黒川 沙也香 ☆高田 芽実

【菜の花（施設）】 ☆小濱 真紀子 ☆井ノ口 美樹 ☆村上 侑香

【菜の花（訪看）】 ☆吉岡 久乃

【こより（施設）】 ☆山中 彩 ☆黒河 裕二 (★…委員長、☆…委員)

当誌における個人情報の取り扱いについて

- 取材（写真・画像など含む）、原稿依頼等により取得した個人情報及び個人データは、「くろだより」への掲載の為に使用します。
- 当広報誌は、個人情報が掲載されておりますので、複写・転載を禁じます。
- 個人情報の動画・画像の取り扱いについては、各病院・施設ごとで患者様及びそのご家族との間で取り交わした書面の内容に基づいて取り扱っております。